

TOPICS

第1回「奈良まほろばソムリエ検定」が実施される

2010年（平成22年）に、奈良は平城遷都1300年という記念すべき年を迎える。奈良には数多くの国宝や伝統文化、3つの世界遺産があり、まさしく奈良は日本の歴史や文化の発祥の地であり、日本人の心のふるさとと言っても過言ではない。

奈良商工会議所では、このすばらしい奈良をより多くの人に理解してもらおうと、平成19年1月14日に奈良ファンや奈良に精通している人を認定する「奈良まほろばソムリエ検定（通称：奈良検定）」を実施した。約3,500人が第一関門である「奈良通2級」の問題に挑戦した。

1. 広がるご当地検定

ご当地検定がブームになっている。テレビや書籍などで雑学に対する知識欲が高まる中、2003年11月に東京観光財団が始めた「東京シティガイド検定」がその始まり。その後、ご当地検定を催すところが増えて、2006年6月の全国地域検定担当者連絡会には、36都道府県57地域から参加者があるなど全国に広がりを見せている。

数あるご当地検定の中で注目度が高いのは、「京都・観光文化検定」。過去3回実施の受験者数は毎回1万人を超える人気ぶりである。また、「明石・タコ検定」や秋田県・男鹿市の「ナマハゲ伝導士認定試験」といった変わりダネもある。

2. 「奈良検定」とは

奈良ファンや奈良に精通している人を認定するための検定。主催は奈良商工会議所。奈良県、奈良市、奈良県商工会議所連合会、奈良県商工会連合会が後援している。

3. 「奈良検定」の目的

実施主体の奈良商工会議所によれば、本検定の目的とするところは、「奈良県の観光活性化」である。

奈良県の入込観光客数はシルクロード博が開かれた1988年の4,100万人をピークに減少し続け、ここ数年は3,500万人程度の横ばいが続いている。この間京都や大阪では観光客数が増加しており、相対的な地盤沈下が否めない。

「奈良検定」は、悠久の歴史があり価値ある観

光資源を豊富に持つ奈良県をより多くの人に理解してもらい、奈良の観光振興に寄与することをねらいとしている。

また、ワインのソムリエが、その産地や製造工程、料理との相性を伝えるだけでなく、作り手の精神やフランス人の美意識をも伝える「文化と精神の伝道師」という重要な役割を担っていることを踏まえ、奈良の文化、歴史、伝統に精通した「日本文化の伝道者」を育成することで、奈良を訪れる観光客に対するホスピタリティの向上を図ることも目指している。

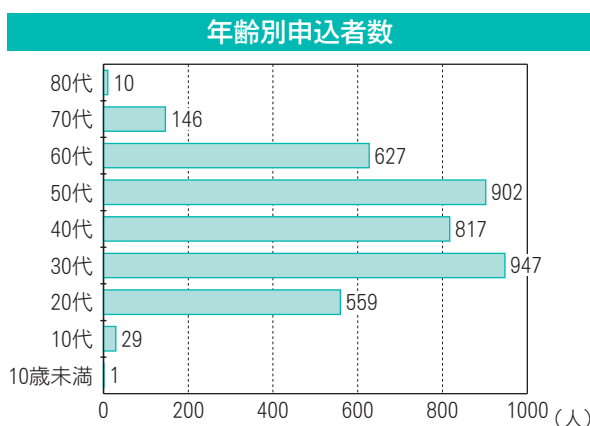
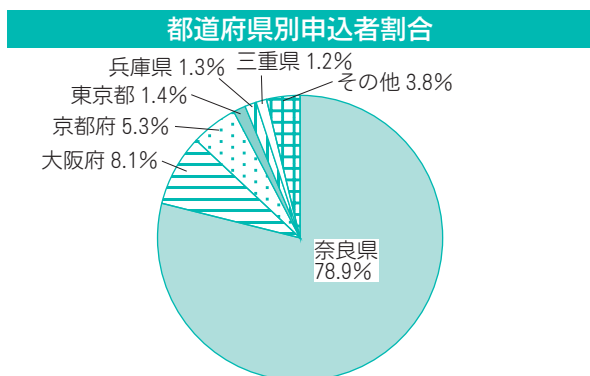
4. 「奈良検定」の内容

奈良検定は、基本的な知識を問う「奈良通2級」、高度な知識レベルを問う「奈良通1級」、専門知識を求める「奈良まほろばソムリエ」の3段階で構成されている。各段階の検定は、下位の検定合格が受験条件とされているため、初回である今年度は2級のみが実施された。

出題範囲は、「奈良県の歴史や文化、観光に関する事項全般」。歴史、自然、神社仏閣、名所旧跡、年中行事、伝統文化、伝統工芸、観光見どころなど、広範囲に渡る。2級と1級の問題は、マークシート択一式100問（100点満点）で、それぞれ70点以上が合格。2級が公式テキストから9割以上、1級が7割以上出題される。一方、ソムリエは奈良大和路の語り部として専門的な知識を記述式で答えを求める。なお、上位ランク（1級、ソムリエ）の受験者については、体験学習が義務付けられている。

5. 受験者の状況

今回の「奈良通2級」は、北海道から熊本県まで31都道府県から、9～88歳の計4,038人が応募。同会議所の当初目標の3,000人を大きく上回った。



申込者を第1回京都検定と比較してみると、地元の申込者は奈良検定が78.9%に対し、京都検定が69.4%、男女比は奈良検定が7対3、京都検定が6対4の割合となっている。

昨年8月から発売した公式テキストブックは約1万5000部が売れる好調ぶり、11月と12月に奈良市で開いた試験対策セミナーも計約400人の参加があった。

試験は、1月14日（日）、奈良女子大学、奈良



奈良通めざして集まった受験者たち（奈良大会会場）

大学など奈良市内4大学を会場として行われた。当日の受験者は3,544人で、受験率87.7%だった。

6. 合否結果の通知

試験結果は、2月の下旬に受験者宛郵送される。合格者には、合格証（カード）が発行される。なお、今回の合格者が次回1級を受験するためには、「奈良の伝統工芸体験」や「吉野林業を体験する」などの体験プログラムを受けることが義務付けられている。

■奈良まほろばソムリエ検定に関する照会先

奈良商工会議所 奈良検定事務局

TEL 0742-26-1666

～「奈良通2級」の問題から～

今回の「奈良通2級」で実際に出题された問題を一部掲載いたします。あなたも、一度、挑戦してみてください。

問8：「一目百万本」と形容される、山頂付近の見事なツツジの群落で知られる山どれか。
ア. 葛城山 イ. 生駒山
ウ. 金剛山 エ. 二上山

問21：かつて「大和の金は（ ）に七分」といわれるほど、繁盛した（ ）の町はどこか。
ア. 奈良町 イ. 郡山
ウ. 宇陀松山 エ. 今井

問58：奈良市の漢国神社境内にある林神社の祭神は、何に関係があるか。
ア. 清酒 イ. 饅頭
ウ. 氷 エ. 奈良漬

問64：円成寺の国宝大日如来坐像は、ある仏師の若き日に制作されたというが、それは誰か。
ア. 運慶 イ. 快慶
ウ. 定朝 エ. 湛慶

問74：『源氏物語』第22帖の中で、初瀬詣をする女性は誰か。
ア. 紫上 イ. 玉鬘
ウ. 朝顔 エ. 葵上

（解答）

問8：ア 問21：エ 問58：イ 問64：ア 問74：イ